

任期満了に伴う新しい農業委員が、このほど決まりました。立候補届出は七月六日に締め切られましたが、各選挙区とも立候補者が定数を越えなかったため、いずれも無投票で当選人が決まりました。

●選挙による委員
第一選挙区(無投票届出願) 桂榮助(北海)、井浦亮一(普通町)、坂爪貞次(七日町)、川崎徳司(山谷町三)、斉藤佐久一(飯柳、皆川健)

●選挙による委員
第二選挙区(無投票届出願) 市川昭一(寛路津、湯田庄一(市之瀬、夏井興治(車場、樋口弥夫(川口)、栗原又蔵(荻島、石川卓(結)

●選挙による委員
第三選挙区(無投票届出願) 早川上組、加藤留衛(子成場)、稲月新作(大鹿、樋浦善雄(梅ノ木、小田清二(出戸)

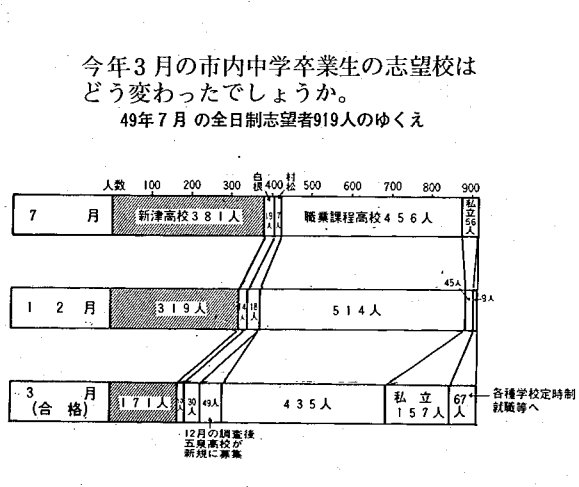
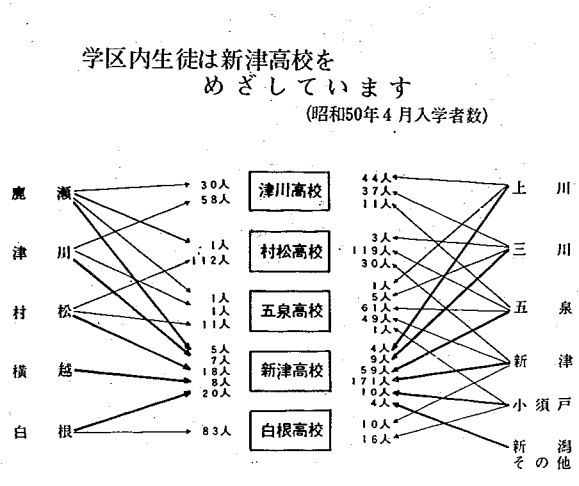
●選挙による委員
第四選挙区(無投票届出願) 鎌田徳太郎(程島、中野義雄(金津、斎藤直(中村)

●選挙による委員
第五選挙区(無投票届出願) 山村寅雄(金屋、石川富一(大関、山田謙吾(東金沢) 徳永登三郎(天安寺)

●選挙による委員
議会の推せんによる委員
農業委員会は、七月二十一日に改選後の初総会を開いて新役員を次のとおり決めました。

会長 代理 岡崎 佑一
会長代理 湯田 庄一
農地部会長 稲月 新作
代理 樋口 弥夫
振興部会長 山田 謙吾
代理 菅森 昭夫

農委会長 岡崎氏
に岡崎氏



りを見て下さい。 昨年七月における新津高校(普通科)志望者は、三百八十一人おりました。それが二月になると三百九十九人に減って、その分が、ほぼ職業課程高校へまわりました。しかし実際の入学者をみると、新津高校は百七十一人です。職業課程でも五百十四人に對し四百三十五人と「狭き門」になっています。

五泉高校が普通科を新設したものの、まだまだ不足です。私立へまわった生徒や各種学校などへ行った生徒が二百一十四人もいます。

このように新津市には、どうしてともう一校の普通高校が必要なのです。

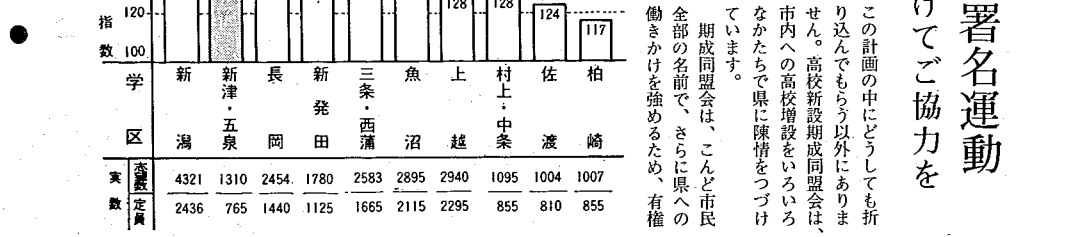
新津市に もう 1 校の普通高校を...

“市民の合言葉”をさらに発展させて

高校新設期成同盟会
実現へ向け署名運動
目標は四万 あげてください

新津市に もう 一校の普通高校を——中学生をもつ父兄、教育関係者、いや市民みんなの“合言葉”です。

●現在、来年度以降五年間の教育総合計画を策定中ですが、新津市にもう一校の普通高校実現のためには、



●新潟学区は定員100人につき177人の志望者、新津・五泉学区は171人というように読んでください。

●この資料は、新潟西校・黒崎高校・五泉普通科の発表前のものです。

普通高校 なぜ必要
地元校は“狭き門”
さつきもふれましたが、ではなぜ新津市に普通高校を増設しなければならないのでしょうか。これらをもっと詳しく探ってみましょう。

高校への進学者は全県的に増加していますが、新津市でも今年三月の進学率(全日制)は九・一％にもなりました。それも志望者数の九・九％もあり、とりわけ普通科の志望者が増加している現状です。ちょっと上の表を見て下さい。新津・五泉学区は、入学定員七百六十五人に對し、志望者は千三百十人です。県下十学区の中では、新潟学区について入学難の学区です。左の表では、新津高校へ学区内の全市町村から押しつけているのがわかります。

これは左下の表にある今年春の卒業生の志望のうつつり変わ

お買物、ご用命は市内で

果実・贈答品
八百勤
駅前 TEL (3)1361

触れてごらん青い風に
資生堂アクエア
本町2丁目 **マツヤ** TEL (2)0418
第四銀行が向い。北越銀行がとなり

“奥様 こんにちは”
にいつ **ホ・サカマ** です。
プチフルとは小さな花というみです。
かわいいケーキを作りました。
今までのケーキを食べやすくなりました。
1ヶ 100円です。
お気軽に1ヶでも2ヶでも
お申し付け下さい。

夏です!! 当店自慢の
クッキーです
15種類の味を
お楽しみ
下さい。
CAKE & COFFEE
にいつ **ホ・サカマ**